

# 演題動画ファイル作成マニュアル(windows版)

～PowerPointをMP4に変換する方法～

---



PROACTIVE

株式会社プロアクティブ



# 発表データについて

---

次のいずれかの方法でファイルを作成してください。

- ① **ご発表場面の撮影動画（Zoom等のWEB会議システムによる記録録画を含む）**
- ② **音声付PowerPointを動画変換したファイル**

ファイル形式はmp4での受け付けとなります。

mp4で提出された動画については、記録された状態の素材をそのまま使用いたします。音声の調整などはできかねますのでご了承ください。

## 発表データについて②

---

### 【ファイル作成時の全般的な注意点】

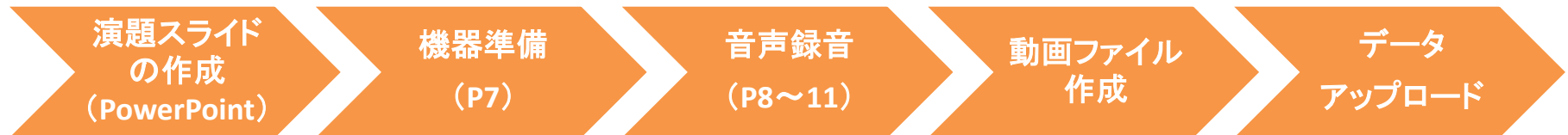
- 1 つあたりのファイルサイズは最大500MBまでで作成してください。  
※500MBを超えてしまう場合はご相談ください。
- 動画・音声の合計時間は、原則としてセッション時間内におさまるように作成をお願いいたします。
- データによっては、インターネット配信用に圧縮処理などを行いますので、できる限り高画質のものでご登録いただいたほうがきれいに配信できます。
- 動作チェック、およびウイルスチェックは必ず行ってください。
- 配信期間中、アップロードされた発表スライドはダウンロードできないよう設定しておりますが、「スマホでの撮影」や「PCのスクリーンショット」を防ぐことはできませんので、発表スライドの内容はすべて、演者の判断に委ねることをご承知おきいただきますようお願いいたします。

## 音声付きPowerPointの作成からアップロードまでの流れ

データの作成手順は、以下のステップとなります。

講演動画はクラウドストレージにアップロードしていただきます。

アップロードの方法につきましては、後日あらためてご案内させていただきます。



## 演題スライドの作成

---

発表用PowerPointのファイルを作成ください。

作成したファイルを元に、動画に加工するためのコピーファイルを作成ください。

コピーファイルを使用して、音声の登録を行っていただきます。

※会員・非会員の別を問わず学会発表者（筆頭発表者）は自身の COI 状態を発表スライドの最初  
（または演題・発表者を紹介するスライドの次）に開示してください

（例）

1枚目 演題名

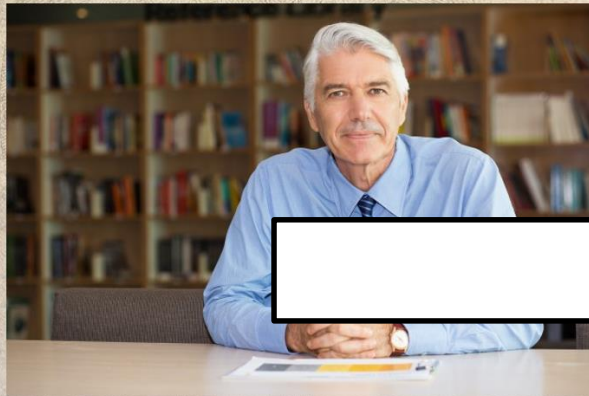
2枚目 演者の先生の自己紹介（名前、経歴、先生ご自身の顔写真）

3枚目 利益相反（COI）について

4枚目～ 講演用内容

# スライド：自己紹介について（例）

## 発表者紹介



医療 太郎

### 略歴

- 昭和〇〇年 3月 △△大学卒業
- 昭和〇〇年 8月 ○〇大学●●講座へ留学
- 平成〇〇年11月 学位取得
- 平成〇〇年 3月 ●●医科大学●●講座講師
- 平成〇〇年11月 ●●会医科大学●●講座准教授
- 平成〇〇年4月～平成〇〇年3月 ●●会医科大学附属病院病院長
- 平成〇〇年 4月 学校法人●●大学理事
- 平成〇〇年5月～平成〇〇年5月 □□学会理事長
- 現在に至る

### 記入例

## スライド：利益相反（COI）について

スライドに「利益相反（COI）」を入れて作成ください。

※スライド見本

○○○○学会COI開示

発表者名 ○○○○、○○○○、◎○○○○（◎代表者）

表者全員一括して

講演料：○○製薬

原稿料：○○製薬

奨学寄附金：○○製薬

寄付講座所属：あり（○○精機）

## 録音前の準備（機器、録音環境、録音時間）

機器	備考・留意点
パソコン	動画に加工するためのPPTファイルを開いておいてください。
マイク	<p>マイク付きのノートパソコンを使用する場合は内臓マイクを使用してください。</p> <p>マイクがついていないノートパソコンやデスクトップパソコンを使用する場合は、外付けのマイクをつないで録音を行ってください。</p> <p>いずれの場合でも、事前に性能テストを行ってください。</p>

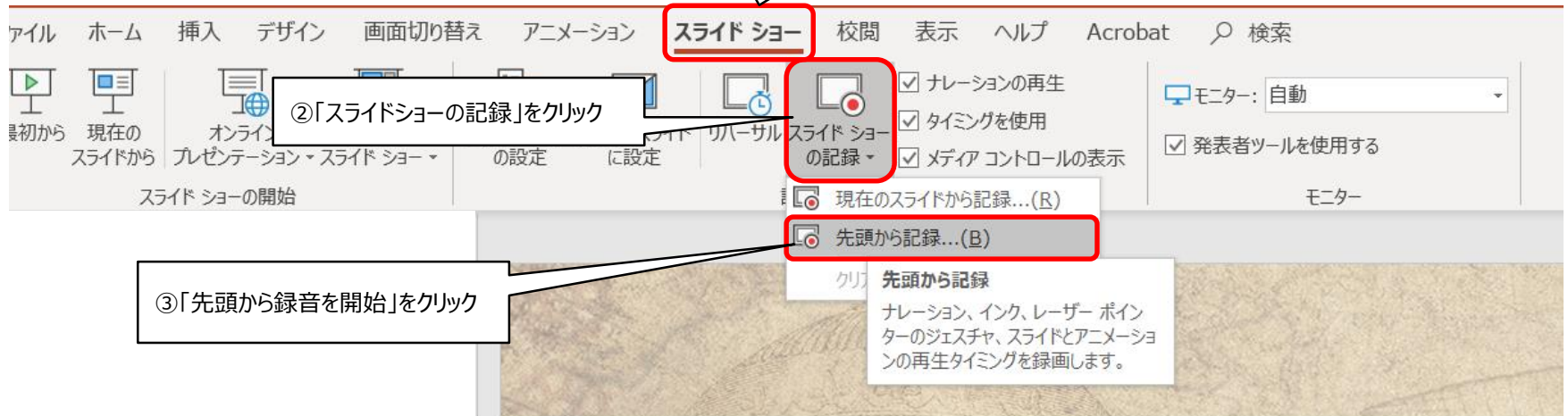
### 録音環境

極力静かな場所で、雑音が入らないようにご注意ください。



# ナレーションの録音方法

①画面上部に表示されている「スライドショー」をクリック



# 録音中の操作方法

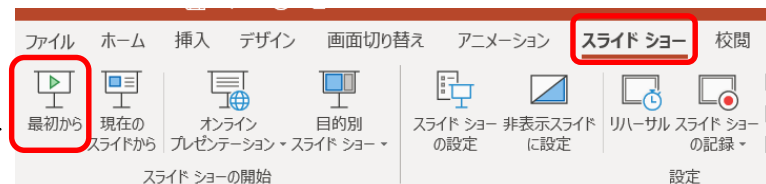
通常の発表と同様に口演を行いながらスライドを切り替え、録音を行います。

① ② ③



- 1...録音の開始／一時停止
- 2...録音の停止
- 3...再生（プレビューの開始）
- 4...スライドのノートの表示／非表示
- 5...既存の記録の削除
- 6...前のスライドに戻る
- 7...次のスライドの表示
- 8...現在のスライドの録画時間／全スライドの録画時間
- 9...マウスポインターの変更（消しゴム／ペン／蛍光ペン）
- 10...マイク、カメラ、カメラのプレビューのオン／オフ

録音したナレーションは、「スライドショー」の「最初から」をクリックすると確認することができます。



# 録音後の音声確認方法

The screenshot shows the Adobe Acrobat presentation viewer interface. The top menu bar includes 'ファイル', 'ホーム', '挿入', 'デザイン', '画面切り替え', 'アニメーション', 'スライドショー', '校閲', '表示', '記録', 'ヘルプ', 'Acrobat', '書式', '再生', and '検索'. The 'スライドショー' (Slide Show) tab is active, showing options for 'スライドショーの開始' (Start Slide Show) and '設定' (Settings). The '再生' (Playback) section has checkboxes for 'ナレーションの再生' (Play Narration), 'タイミングを使用' (Use Timing), and 'メディアコントロールの表示' (Show Media Controls), all of which are checked. A 'モニター' (Monitor) dropdown is set to '自動' (Automatic), and a checkbox for '発表者ツールを使用する' (Use Presenter Tools) is also checked.

The main slide area displays a presentation slide with the title '論文発表' (Paper Presentation) and the text 'PAC医科大学 〇〇科 〇〇センター' (PAC Medical University, Department of 〇〇, 〇〇 Center) and '医療 太郎' (Medical, Taro). The slide background features a large, faint illustration of a blimp.

On the left, a slide navigation pane shows two slides: '1 論文発表' (1 Paper Presentation) and '2 発表者紹介' (2 Presenter Introduction). The first slide is currently selected.

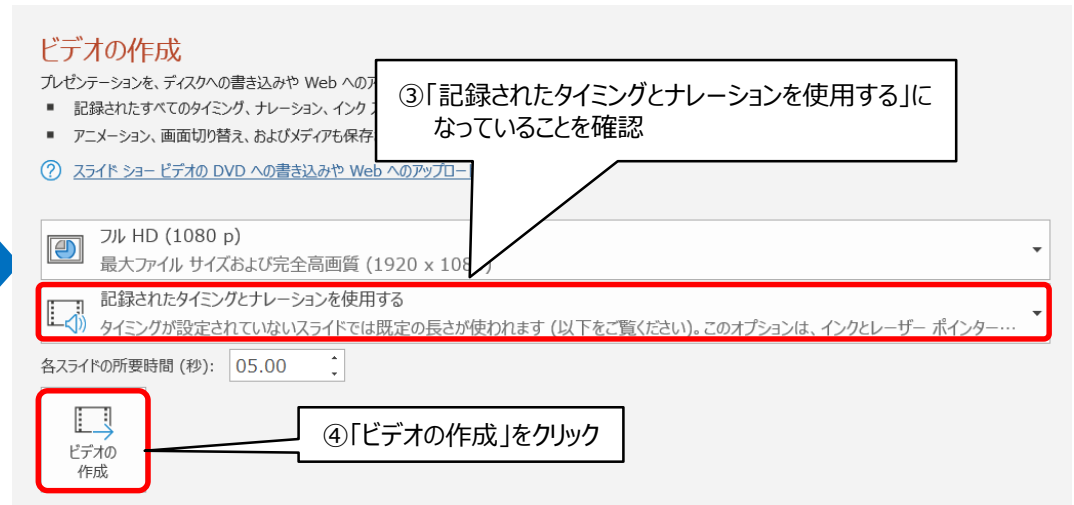
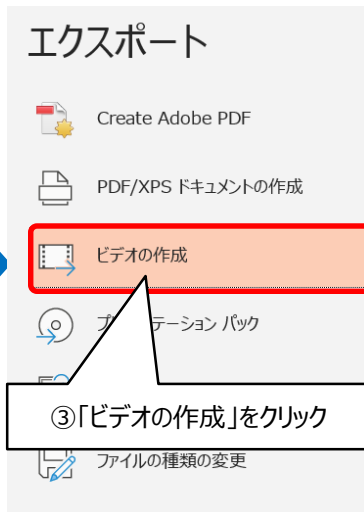
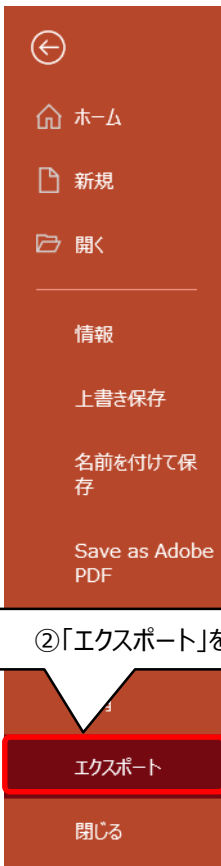
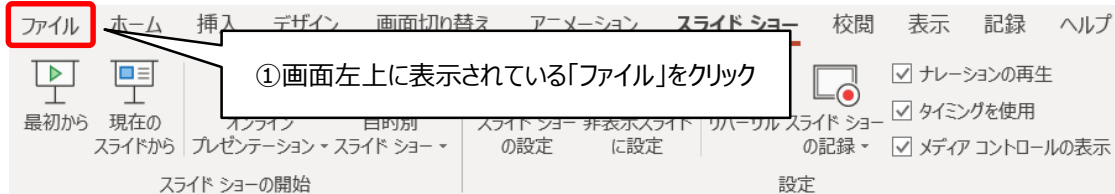
At the bottom of the slide, there is a playback control bar. A red box highlights the '再生ボタン' (Play button) icon. A callout box points to it with the text '再生ボタン' (Play button). Another red box highlights the 'スピーカーマーク' (Speaker icon) in the bottom right corner of the slide area. A callout box points to it with the text 'スピーカーマークを押すと再生メニューが表示され、再生ボタンを押すと録音した音声流れます。' (Pressing the speaker icon displays the playback menu, and pressing the play button plays the recorded audio).

At the bottom of the interface, there is a text input field labeled 'ノートを入力' (Enter notes).

# 録音を録り直す方法



# 動画ファイルの作成方法



## お問い合わせ先

---

### 第61回日本児童青年精神医学会総会 運営事務局

〒650-0034 神戸市中央区京町83 三宮センチュリービル3階  
(株) プロアクティブ内

TEL : 078-954-5160 FAX : 078-332-2506

E-mail : [jscap61@pac.ne.jp](mailto:jscap61@pac.ne.jp)